

3月9日（木）第75回卒業証書授与式

新たな門出を祝福するかのような春の陽ざしに恵まれた佳き日、83名の卒業生がこの学び舎を巣立っていきました。学校長の式辞では、卒業生に「感謝の気持ちは態度に表す」「人には使命・役割がある」という言葉を贈られました。感謝の気持ちを態度に表すことでお互いに良い相乗効果を与えることができ、WINWIN の関係をつくることができることをお話しされました。そして、75回卒業生としての植木中学校の伝統を見事に復活させてくれ、役割を立派に果たしてくれた3年生へ、卒業後も頑張ってもらいたいという願いを込めてお話をされました。

卒業生の巣立ちの言葉では、代表生徒の4名が今まで支えてくださった方々への感謝や将来の夢に向かっての決意などを力強く語ってくれました。今まで大変だった中で、成長できたことを自分の言葉で伝えてくれ、卒業生だけでなく、職員と保護者の方も涙していました。今年度は巣立ちの歌を数年ぶりに合唱することができ、植木中学校の卒業式の伝統も見事に復活させてくれました。今後の活躍を祈っています。

